

ゆたさある 風水 優る肝心 咲き誇る文化ど 思い合ち

よ み た ん そ ん

読谷村



市町村コード	473243	類型	V-2
所在地	〒904-0392 読谷村字座喜味2901番地		
T E L	(098)982-9200	F A X	(098)982-9202
ホームページ	http://www.yomitn.okinawa.jp/		
指定地域	都市計画・農業振興・産業高度・情通産振・観光促進		

〔組織〕 (令和2年3月31日現在)

村長	いしみなね でんじつ 石 嶺 傳 實 任期 R4.2.28 (3期)	副村長	なかそね もりかず 仲 宗 根 盛 和 任期 R4.11.3 (1期)
副村長	-	教育長	まつだ へいじ 松 田 平 次 任期 R2.3.31 (3期)

〔概要〕

県下 18 位	総面積 R1.10.1	耕地 R1.7.15	宅地 H31.1.1
35.28 km ²	759 ha	5,180,317 m ²	

県下 12 位	住基人口 H31.1.1	H27国調人口	H22国調人口
41,446 人	39,504 人	38,200 人	
年少人口割合 18.4%	(県全体 17.4%)	高齢化率 18.5%	(県全体 19.6%)

議長	いはあつし 伊 波 篤	副議長	うえちさかえ 上 地 榮
議 員	条例定数 19	現議員数 19	任期満了日 R4.9.27
	常任委員会	党派構成	公明 1 共産 1 無所属 17
	総務、文教厚生、建設経済		- - - - -

住基世帯数 H31.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
16,318 世帯	13,658 世帯	12,422 世帯

有権者数 R2.3.1	男	女
32,395 人	15,766 人	16,629 人

H31.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	274 人	251 人	23 人
人口千人当たり職員数	6.61 人	6.06 人	0.55 人
各4.1現在	平成31年度	平成30年度	平成29年度
職員数(普通会計)	251 人	250 人	250 人
類似団体	-	268 (280)	270 (287)
ラス指数	99.1	99.3	99.0

沿革

明治41年4月1日 村制施行
昭和21年12月16日 読谷山村が読谷村に名称変更

※類似団体は除く。ラス指数の〇は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〔村の花・木・鳥・魚・名所・旧跡・祭・行事等〕

村花	ブーゲンビレア	村木	フクギ
村鳥	-	村魚	ジンバエザメ
名所・旧跡	世界遺産座喜味城跡、ヤチムンの里、残波灯台、赤犬子宮、喜名番所		
祭り、行事	読谷まつり、青年エイサーまつり、やちむん市、陶器市、工芸市、ハーリー大会		
名産・特産	ヤチムン(琉球陶器)、琉球ガラス、読谷山花織、読谷山ミンサー、紅型、紅イモ、小菊、ニンジン、もずく丼、楚辺ポーポー		
姉妹都市	-		
その他	パワーアップキャラクターよみとん		

〔基本構想〕

基本構想	H30～R9	中長期財政計画	R2～R6
基本計画	H30～R4	(5年計画 1年ローリング)	
実施計画	R1～R3	(3年計画 1年ローリング)	

〔令和2年度主要事業〕 (百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	村道比謝牧原線整備事業	継続	354
補助	無線放送施設整備事業	継続	258
補助	川回る広場整備事業	継続	257
補助	古堅南小学校校舎新增改築事業	継続	274

〔広域市町村圏・広域計画〕

中部広域市町村圏
新地域経済活性化計画
沖縄県中部地方拠点地域基本計画
-

〔基地面積〕 (H31.3末)

米国軍	
基地面積	1,255.1 ha
市町村面積に占める割合	35.6%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	1,255.1 ha 35.6%
県面積に占める割合	0.55%

〔今後の主要プロジェクト〕 (百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
-	総合情報センター整備事業	未定	未定
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

《教育》 (令和元年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼稚園	0園	0人
村立幼稚園	5園	386人
村立小学校	5校	2,980人
中学校	2校	1,376人
村立	2校	1,376人
村立以外	0校	0人

《医療》 (平成30年度)

区分	施設数	病床数
病院	0箇所	0床
村立	0箇所	0床
村立以外	0箇所	0床
診療所	26箇所	0床
村立	1箇所	0床
村立以外	25箇所	0床
住民千人当たり病床数		0.0床

《財政》

① 決算収支 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度
歳入総額	16,939	17,153	15,715
歳出総額	16,466	16,624	15,171
形式収支	473	530	545
実質収支	454	508	423
比率	6.2%	6.8%	5.5%
積立金	551	382	500
積立金取崩額	437	380	409
実質単年度収支	176	56	6

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (H30年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金 うち財源補填的繰入
国民健康保険事業	283	683
老人保健医療事業	0	0
介護保険事業(保険)	0	0
後期高齢医療事業	1	94

区分	実質収支	繰入金 うち基準外繰入
下水道事業	36	125
法非適	0	0
法適	0	0
下水道事業	131	3
法非適	0	0
法適	0	0

④ 歳入の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	4,303	27.4%
地方譲与税	77	0.5%
地方交付税	2,451	15.6%
普通交付税	2,328	14.8%
特別交付税	123	0.8%
国庫支出金	2,418	15.4%
県支出金	1,843	11.7%
地方債	612	3.9%
その他	4,011	25.5%
歳入総額	15,715	100.0%

④ 歳出の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	2,476	16.3%
物件費	2,225	14.7%
扶助費	3,432	22.6%
補助費等	1,669	11.0%
公債費	709	4.7%
普通建設事業費	1,632	10.8%
補助事業費	1,110	7.3%
単独事業費	517	3.4%
その他	3,028	20.0%
歳出総額	15,171	100.0%

《産業》 ①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	457人	3.1%
第2次	2,670人	18.3%
第3次	11,444人	78.5%
合計	14,571人	100.0%

《福祉》

区分	施設数	収容定数
保育所(H31.4.1)	12箇所	1,107人
村立	2箇所	137人
村立以外	10箇所	970人
生活保護率(H30年度平均) 人口千人当たり		12.58人

②村内総生産 (H28年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	1,427	2.3%
水産	88	0.1%
鉱・製造	7,050	11.4%
建設	9,584	15.5%
電気ガス水道廃棄物	1,113	1.8%
運輸・郵便・通信	815	1.3%
卸売・小売	3,534	5.7%
金融保険不動産	13,838	22.4%
宿泊・飲食サービス	3,127	5.1%
専門・科学技術支援	1,993	3.2%
公務・教育	7,165	11.6%
保健衛生社会	5,499	8.9%
その他サービス	6,534	10.6%
合計	61,767	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.57	0.58	0.60	11	0.38	0.54	0.32
標準財政規模 a	7,313	7,464	7,657	12	8,415	22,854	3,121
経常収支比率	82.5	82.0	82.1	7	88.8	90.0	85.8
人件費	23.3	23.2	23.4	14	23.7	23.0	25.4
扶助費	9.0	9.9	9.9	23	16.2	19.3	8.0
公債費	7.3	7.5	8.0	4	14.3	14.7	13.3
物件費	16.0	15.5	15.6	19	14.9	14.4	16.1
その他	26.9	25.9	25.2	33	19.7	18.6	36.3
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	3.3	3.0	2.7	2	7.8	8.3	6.3
将来負担比率	-	-	-	-	23.6	41.7	-
徴収税率	94.9	95.6	96.4	17	0.0	0.0	0.0
現年課税分	98.0	98.1	98.4	24	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	43.7	44.0	48.6	9	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	1,883	549	517	-	-	-	-
b/a %	25.7	7.4	6.8	-	-	-	-
地方債現在高 c	8,420	8,995	8,959	-	-	-	-
c/a %	115.1	120.5	117.0	5	-	-	-
積立金現在高	5,629	5,692	6,336	-	-	-	-
財政調整基金	2,721	2,723	2,814	-	-	-	-
減債基金	796	714	626	-	-	-	-
その他特目基金	2,111	2,255	2,897	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	92,800	96,326	103,812	19	-	-	-
自主財源比率	41.5	42.2	46.5	5	-	-	-

《行政の特色》

これまでのむらづくりの基本としてきた理念である日本国憲法の「平和主義」「主権在民」「基本的人権の尊重」「地方自治の本旨」を遵守するとともに、【平和・環境】【文化・健康】【自立・共生】の理念を結び、村民自らが創造し、互いに協働し、そして、多くの潤いと喜びを享受し、感動でできるむらづくりをおとして、さらに勢い増す読谷村「いちゆいゆんたんざ」を目指している。